


指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和2年度)

基本情報

施設名称 (愛称)		滋賀県立むれやま荘				
HPアドレス		http://glow.or.jp/facility/		(建物外観等) 		
電話番号		077-565-0294				
所在地		草津市笠山八丁目5-130				
設置目的		障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第11項に定める障害者支援施設として、脳血管障害、脊髄損傷等急性期医療や急性期リハビリテーション等を終えた中途障害者の方や高次脳機能障害者のある方等に社会的リハビリテーションや医学的リハビリテーション、職業的リハビリテーション等のサービスを継続的に提供し、自立および社会参加を支援する。				
所 管		部局	健康医療福祉部			
		課等	障害福祉課			
設置年月		昭和59年4月				
土 地	敷地面積	9,300.00㎡		避難所指定等	災害時における福祉避難所	
	市街化区域	市街化調整区域		防災拠点指定等	—	
	用途地域	指定なし		文化財指定	—	
建 物	延床面積	4,551.04㎡		再生エネルギー等	—	
	取得価額	723,337,800円		自家発電設備	有	
運 営	運営方法	指定管理		バリアフリー	障害者用エレベーター	無(平屋)
	運営時間	24H			多目的トイレ	有
	休館日	—			オストメイト対応トイレ	無
駐車台数		50台			車いす使用者用駐車場	2台

特記事項

指定管理者: 社会福祉法人グロー

施設概要

名 称	主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備 考
障害者総合福祉センター 訓練棟	鉄筋コンクリート造	S58.4	1,039.06㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 居住棟(重度棟)	鉄筋コンクリート造	S58.4	914.40㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター サービス棟	鉄筋コンクリート造	S58.4	840.00㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 居住棟	鉄筋コンクリート造	S58.4	485.78㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 管理棟	鉄筋コンクリート造	S58.4	352.50㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 基礎作業科棟	鉄骨造	S60.4	311.03㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 渡廊下	鉄骨造	S58.4	153.75㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 倉庫(A)	鉄骨造	S58.4	68.03㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 世帯者用住宅	鉄骨造	S58.4	63.61㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 世帯者用住宅(2)	鉄骨造	S58.4	63.61㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 車庫	鉄骨造	S58.4	61.85㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 倉庫(B)	鉄骨造	S58.4	55.66㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物干場	鉄骨造	S58.4	40.00㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 基礎作業科棟渡廊下	鉄骨造	S60.4	34.39㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 渡廊下	鉄骨造	S58.4	15.90㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(3)	軽量鉄骨造	S58.4	14.52㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 浄化槽機械室	鉄筋コンクリート造	S58.4	13.13㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 自転車置場	鉄骨造	S58.4	7.29㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 自転車置場	鉄骨造	S58.4	7.29㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(1)	軽量鉄骨造	S58.4	4.62㎡	1	新耐震	
障害者総合福祉センター 物置(2)	軽量鉄骨造	S58.4	4.62㎡	1	新耐震	

指定管理者管理運営状況（平成29年度～令和2年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R2年度	社会福祉法人グロー	平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
R1年度		
H30年度		
H29年度		

成果情報	H29	H30	R1	R2	備考
利用可能日数(単位:日)	365	365	366	365	
年間利用人数(単位:人)	10,814	11,042	10,531	10,033	
1日あたり利用人数(単位:人/日)					
年間収入(単位:円)					
1日あたり収入(単位:円/日)					

収入・支出実績 (単位:円)	H29	H30	R1	R2	備考
収入①	225,222,456	226,733,599	220,256,630	225,156,490	
施設利用収入	136,782,803	137,811,251	129,295,000	113,770,189	
指定管理料	87,060,000	87,060,000	89,048,000	104,506,000	
その他収入	1,379,653	1,862,348	1,913,630	6,880,301	
支出②	222,518,551	226,733,599	217,887,401	214,237,078	
人件費	171,509,230	179,187,016	171,841,064	171,858,296	
施設管理費	16,161,588	11,700,405	12,342,370	11,229,968	
事業費	34,847,733	35,846,178	33,703,967	31,148,814	
収支 ①-②	2,703,905	0	2,369,229	10,919,412	

モニタリング実施状況(令和2年度)

報告書の別	内 容
年度報告	年次事業報告書(令和3年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和3年1月、令和3年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	アンケート、意見箱
実施内容	満足度調査、嗜好調査(年2回)、意見箱(常時設置)
調査結果	利用者満足度調査については、2回実施し目標値(3.7)を上回る3.75であった。 満足度調査の結果および意見箱への意見については、随時朝礼等で利用者や職員に情報を共有し、改善に努めている。 嗜好調査に基づき、可能な限り食事のメニューや味付けを変更している。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

工夫	①Wi-Fiによりネット環境は充実しているが、各部屋までWi-Fiが届くと、利用者が引きこもりがちになるため、多勢が集まる場所での利用に限定している。 ②意見箱を設置することにより、随時利用者のニーズの把握に努めている。 ③職員に向けた研修の充実、職員が参加したい研修を把握し、できる限り参加できる環境を整えている。→職員の離職率低下のつながった。
問題点	①施設の老朽化。 ②コロナ禍による影響で、病院訪問等ができず、利用者の確保が難しい。利用者の高齢化。基本的に利用期間は2年のため、出ていく人は一定であるが、新規の入所・通所者が少ないため、利用者の減少が目立つ。